

ポルシェ ニュー911 カブリオレを導入

ポルシェ AG (本社：ドイツ、シュトゥットガルト 社長：Dr. ヴェンデルリン・ヴィーデキング) では、ニュー911 モデルレンジの新しいラインアップとして、911 カレラ カブリオレ、911 カレラ S カブリオレを導入いたします。

ポルシェでは、スポーツカーをこよなく愛するファンのため、ニュー911 カブリオレにも2種類のモデルを用意いたしました。ひとつは最高出力 239kW (325PS) の 3.6 リッター・フラットシックスエンジンを搭載したニュー911 カレラ カブリオレ。もうひとつは 261kW (355PS) を誇る 3.8 リッターエンジンを搭載したニュー911 カレラ S カブリオレです。新しいふたつのカブリオレでは、クーペと同様に標準装備がこれまで以上に充実し大径ホイールやウインドディフレクターの他に、ポルシェ・スタビリティ・マネージメントシステム (PSM)、ポルシェ・サウンドパッケージ・プラス (9 スピーカー内蔵 CD ラジオ) が用意されます。

ポルシェ 911 カレラ、カレラ S クーペの誇るドライビング ダイナミクスは、あらためて述べるまでもなく、カブリオレでも大きな特徴となります。軽量設計コンセプトを追求したことで、ニュー911 カレラ カブリオレでは車重を 1,480kg、ニュー911 カレラ S カブリオレでは 1,505kg にまで抑えました。重量の増加は、それぞれのクーペモデルと比較してもわずか 85kg に抑えられており、パワーだけでなく軽さの点でもセグメントトップの地位に立ちます。

この軽さがもたらす傑出したパワーウエイトレシオとポルシェならではのサスペンションセッティングによって、特にコーナリングの際には、模範的で優れた俊敏性とダイナミックなハンドリングが実現します。そしてニュー911 カレラ カブリオレにはオプションとして、ニュー911 カレラ S カブリオレに標準装備となるポルシェ・アクティブサスペンション・マネージメントシステム (PASM) は、これまでにない次元のドライビングダイナミクスを提供します。

最高速度はそれぞれのクーペモデルと全く同様で、ニュー911 カレラ カブリオレでは 285km/h、ニュー911 カレラ S カブリオレでは 293km/h に達します。両モデルの空気抵抗係数 (C_D) はともに 0.29 で、エアロダイナミクスにも優れ、この点でも世界中のあらゆる競合モデルをリードします。

クーペよりも 20mm 大きく張り出すリアスポイラーは、ふたつのカブリオレだけに与えられた特徴です。高速走行中に前後のアクスルへ作用する揚力を最小限に抑えることで、優れた走行安全性を提供します。加速性能でも、それぞれのクーペモデルとの差はわずかコンマ数秒に過ぎません。0—100km/h 加速ではニュー911 カレラ カブリオレ（マニュアルトランスミッション仕様車）は 5.2 秒、ニュー911 カレラ S カブリオレは実に 4.9 秒をマークします。

ソフトトップはボタン操作ひとつで自動的に作動し、わずか 20 秒で開閉し、ソフトコンパートメントへの格納の際には、外側が上を向くように Z パターンで折り畳むことで、ガラス製の熱線入りリアウインドウの傷や破損を効果的に防ぎます。また 50km/h までであれば、走行中でもトップを開閉することができます。そしてこのソフトトップでは水滴が落ちることを防ぐため、ドア上側にあたる個所へ新たにガイドレールが設けられています。ガイドレールに溜まった雨水は、A ピラーに組み込まれた特殊なドアシールドダクトから車外へ流れていきます。この他にも両モデルにはウインドディフレクターが標準仕様として装備されています。このウインドディフレクターを取り付けることで、オープントップで走行する場合でも、風の巻き込みを最小限に抑え、快適なドライブを楽しむことができます。

ニュー911 カレラ カブリオレとニュー911 カレラ S カブリオレには、側頭部保護用エアバッグ 2 個などで構成されるポルシェ・サイドインパクト・プロテクションシステム (POSIP) が標準装備されています。この側頭部保護用エアバッグはフラットなクッション状で、通常はサイドウインドウ下のドアトリム上部に内蔵されています。側面衝突の際には室内の左右から上に向けて瞬時に膨張し、ソフトトップを開いている時でも衝撃から乗員の頭を効果的に保護します。この他にもフロントシートのバックレスト外側に内蔵された側胸部保護用エアバッグ、運転席および助手席用のフルサイズエアバッグ、シートベルトプリテンショナーおよびベルトフォースリミッターを内蔵した 3 点式シートベルトにより、両モデルとも最高水準のパッシブ セーフティー機能を提供します。

また、ふたつの新しいカブリオレには、さらにロールオーバー・プロテクションシステムも装備されています。このシステムは A ピラーに組み込まれた高張カスチール製チューブ 2 本による補強材と、リアシート背後に装備され、横転時に自動で作動する 2 本のロールオーバー・バーから構成されています。

ポルシェでは、ニュー911 カレラ カブリオレ、ニュー911 カレラ S カブリオレの導入をドイツおよびヨーロッパの一部地域では、2005 年 4 月より開始する予定です。

<p><本件に関する読者からのお問い合わせ先> ポルシェコール 0120-846-911 ポルシェ ホームページ http://www.porsche.co.jp</p>
--

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>
ポルシェ ジャパン株式会社
広報室／荒瀬大雅
〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー16F
TEL : 03-5436-5923 FAX : 03-5436-5919